

淀川水系東近江圏域河川整備計画（変更原案）に対するご意見・ご意見に対する県の考え方

章・節	頁	ご意見	県の考え方
1.2.2	5	<p>・「1.2.2. 利水に関する現状と課題」について 「ほぼ毎年のように水不足が生じ、農業利水者は節水管理を強いられている状況」とあるが、どの程度不足しているのか根拠の提示をお願いしたい。 水田等の農地が減少し耕作放棄地が増加している現状で水の使用量が増加しているのは「無駄使い」があるのではないかと？ 今後、温暖化等の異常気象被害の増加が考えられることから貴重な真水の有効利用の視点や、更なる水の確保（ため池等の再整備など）について調査が必要ではないかと？ 不足している水量によっては、現状の対策等では根本的に賄えないのではないかと？ よって、農業用途で具体的に今後供給見込み水量、需要での「最低必要水量、通常時使用水量、希望必要水量、毎年不足していた水量実績」の出典を願う。</p>	<p>ご意見をいただきありがとうございます。 農地に必要なかんがい用水として河川等から取水する量は、毎年の降雨状況に影響されます。愛知川等より取水するかんがい用水量は、年間約154百万㎡の計画ですが、永源寺ダムや愛知川頭首工等からの最大取水量は年間約144百万㎡となっており、約10百万㎡が不足しています（出典：農業水利施設保全合理化事業 湖東平野1期地区 事業計画）。 不足量については、節水対策のほか、地下水ポンプの設置や農業排水を反復して利用することで、営農に支障が無いように対応をとっているところです。 なお、農地面積や営農形態の変化に伴い、愛知川等からの取水量は、10年毎に見直しています。</p>
-	-	<p>・永源寺ダムの発電所を有効利用する事について 関西電力の「冬の節電プロジェクト」で指定された節電時間に放流量が増加していない。 永源寺ダムでは放流水を使用して発電していると思いますが、節電時間に合わせて放流量を増やし発電量を増やすことは出来ないでしょうか？ 正午の放流量を減らし、日没・帰宅時間の放流量を増やすことで電力供給に協力することは出来ないか？</p>	<p>ご意見をいただきありがとうございます。 永源寺ダムの発電所の有効利用に関するご意見については、今後の省エネルギー化推進の参考にさせていただきます。</p>

	<p>■意見： 淀川水系東近江圏域河川整備計画（変更原案）に、大同川（東近江市今町）をAランクとして、早急に河川工事を完了させるべきである。</p> <p>■理由： ①東近江市今町J R付近300メートルの大同川（淀川水系一級河川）は川幅が狭く、川底が浅いため、大雨で、灌水します。同じ雨量で、他の河川、大同川の他のエリアが、何事も無い際に、大同川（今町付近）のみ、氾濫しております。 ②大同川河川の氾濫時、今町役員、今町自警団、警察、消防等が、車両の通行止め、土嚢による安全確保、警戒等を実施しております。水の恐怖と、耐え難い任務から、早く解放されることを、今町町民は全員、念願しております。河川氾濫は、1年に数回発生しております。 ③滋賀県が、早急に、対策実施すべき事項です。（予算が足りない等の理由を述べる前に、国の予算でも、早期実施すべきと考えます。） ④地元、今町としては、20年前より、大同川河川改修（今町町民の総意である）を強く、要望しております。該当の改修工事は、400メートルであるが、20年経過しても、100メートルしか完成しておりません。後、300メートルの工事が未完了です。この放置状態を、一刻も早く解消して頂きたい。 ⑤平成2年度の台風19号では、今町は大打撃を受けております。床上浸水、床下浸水の被害で壊滅。私の家も、床下浸水の被害を受けました。あの時の恐怖は、忘れることが出来ません。大同川の河川改修が未完了で、洪水の被害を受ければ、天災ではなく、人災である。 ⑥大同川近くのエリアが、2019年3月に、都市計画課により、調整区域から、工業地帯（市街化区域編入）となりました。編入前（2018年11月）に、都市計画課に条例違反を申し入れておりますが、回答をもらえず、強行されています。 滋賀県流域治水の推進に関する条例 平成26年3月31日 条例第55号 10年につき1回の割合で発生するものと予想される降雨が生じた場合における想定浸水深が0.5メートル以上である土地の区域を、市街化区域に含めないものとする。（滋賀県防災情報マップでは、該当エリアは、10年に1回の大雨で、0.5メートルを超えるエリアが、2カ所存在します。）早急に、大同川の河川改修を完了させて、危険エリアを安全エリアにするべき。条例違反を、放置せず、条例を遵守すべき。（添付資料を参照して下さい。） ⑦2022年7月の河川氾濫の動画を添付致します。 2021年度は、もっと酷い状態でした。</p> <p>※ご意見に添付されていた資料と動画については、割愛させていただいております。</p>	<p>ご意見をいただきありがとうございます。 大同川については、滋賀県中長期整備実施河川の検討においてAランク河川に位置付けており、県内でも整備の優先度が高い河川と認識しております。 ご意見を踏まえ、変更原案においても「滋賀県中長期整備実施河川の検討」における河川のランク分けの表（本文p11）に大同川を追記します。 大同川は、比較的小規模な改修事業であるため、現行の淀川水系東近江圏域河川整備計画（H22）においては「局所的に流下能力が不足している河川（本文 p16）」として位置付けており、今回の変更原案においても同様の位置付けにより、整備を進める予定です。</p>
--	--	---